

大台ヶ原 (日出ヶ岳1695m)

[※ 実施日—2022年8月9日(火)]



(ハイライトシーンの道中双六)

※弥生班 計8名

②(登山届の投函)



③(東大台登山口から出発)



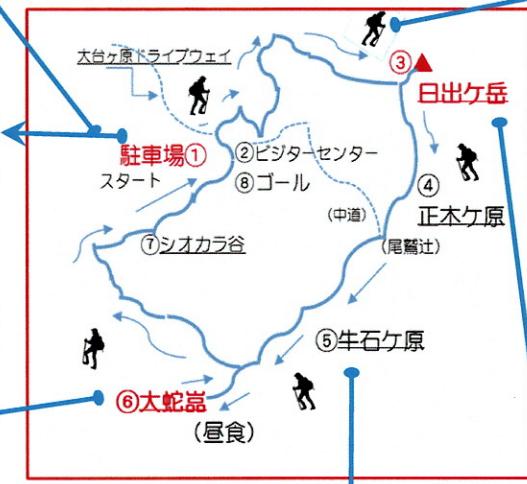
④(野鳥の囀りを聞きながら小休憩)



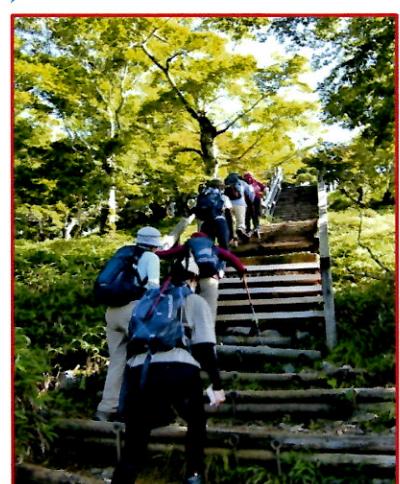
①(準備体操とミーティング)



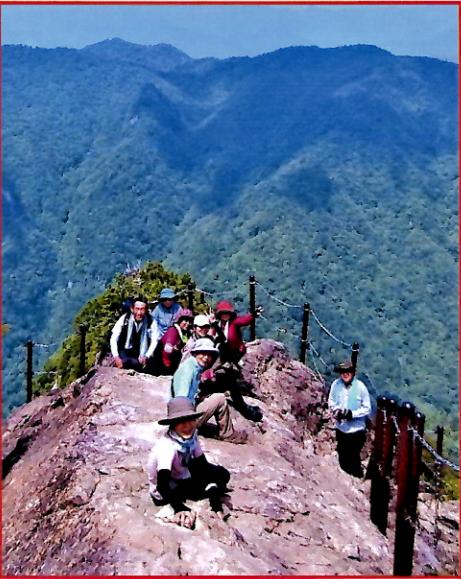
(大台ヶ原のロードマップ)



⑤(整備された階段)



⑨(大蛇嵐)



⑧(牛石ヶ原)



⑥(日出ヶ岳 山頂)



⑩(ランチタイム、乾~杯♪)



⑪(シオカラ谷)



⑦(日出ヶ岳 展望台にて)



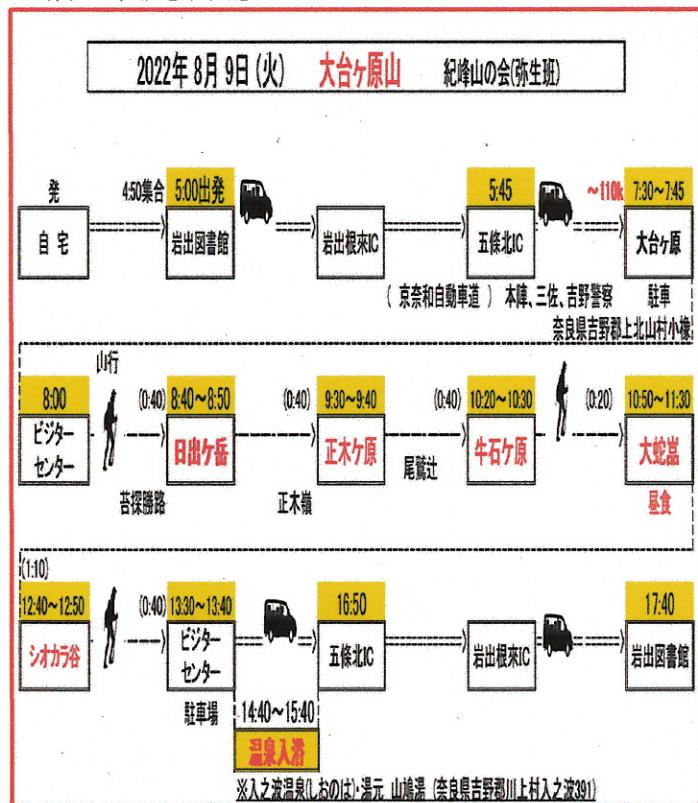
(遠くから見た展望台)



大台ヶ原（日出ヶ岳 1695m）

※(山行日) 2022年8月9日(火)

※(行程) [予定]



(大台ヶ原・周回コースのロードマップ)



紀峰山の会（弥生班）

(メンバー) 計 8名

弥生班 河原、木村、楠部、山本、永井、有本
他班 寺下、岡本

※(行程) [結果]

(往路…車移動)

○岩出図書館	(出発)	5:00
○大台ヶ原駐車場	(到着)	7:30

(山行)

① 駐車場	-----	7:40
② 大台ヶ原ビズターセンタ	-----	7:45
③ 日出ヶ岳	-----	8:45
④ 正木ヶ原	-----	9:30
⑤ 牛石ヶ原	-----	10:20
⑥ 大蛇嵒	-----	10:50
(昼食)		
⑦ シオカラ谷	-----	12:40
⑧ 大台ヶ原ビズターセンタ	-----	13:30

(帰路…車移動)

○大台ヶ原駐車場	(出発)	14:00
入之波温泉	-----	
○岩出図書跡資料館	(到着)	17:45

※[はじめに]

- ・大台ヶ原は山全体が特別天然記念物に指定されており、日本百名山のひとつであり、美しい景色が堪能できます。
- ・大台ヶ原といつても、東大台と西大台があり、東大台地区は誰でも気軽にハイキングが楽しめるが、西大台地区は貴重な原生林等の自然環境保護のため、1日の入山数が限られ、入山に許可が必要である。
- ・今回は東大台周回コースで、眺望の優れた大台ヶ原の最高峰の『日出ヶ岳』を登り、険しく雄大な景色の『大蛇嵒』を目の前にし、フラットで広いスペースで休憩にも最適な『牛石ヶ原』、や『正木ヶ原』など、見どころが多いコースです。
- ・昨年も同コースを山行したが、新たに弥生班に加わったメンバーからのリクエストで、弥生班 6名、他班から 2名の参加で実施しました。特に今回は会長も参加し、メンバーは気合が入りました。?

(写真1) (準備体操と山行前のミーティング)



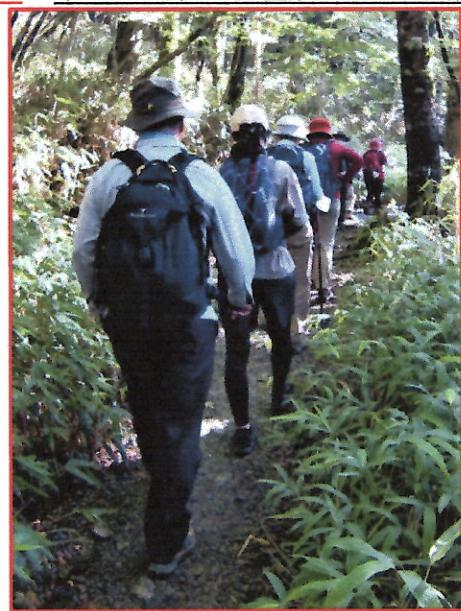
- ・本日のリーダーの掛け声で準備体操
その後、山行行程の打合せと注意事項の
情報共有を実施。
- ・本日は、2男6女の山行。

(写真2) (登山届の提出)



- ・リーダーによる投函。

(写真3) (7:45 東大台登山口から出発)

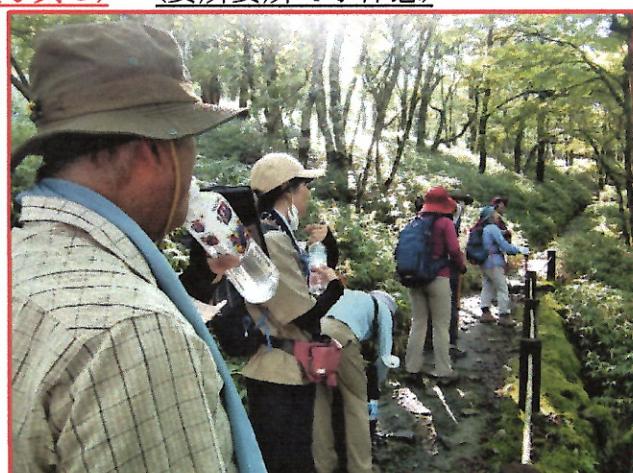


(写真4) (小鳥の看板)



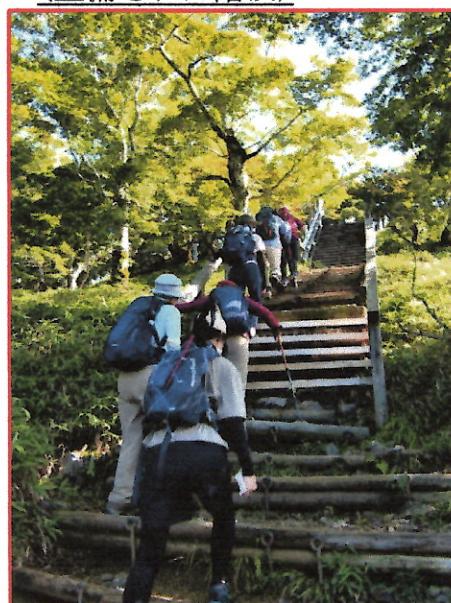
- ・耳を澄まして進んでいると、色々な鳥の声が聞こえ、清々しい気分である。

(写真5) (要所要所で小休憩)



- ・小鳥の囀りを聞きながら適度な休憩と
こまめに水分補給で熱中症対策。安全第一!!

(写真6) (整備された階段)

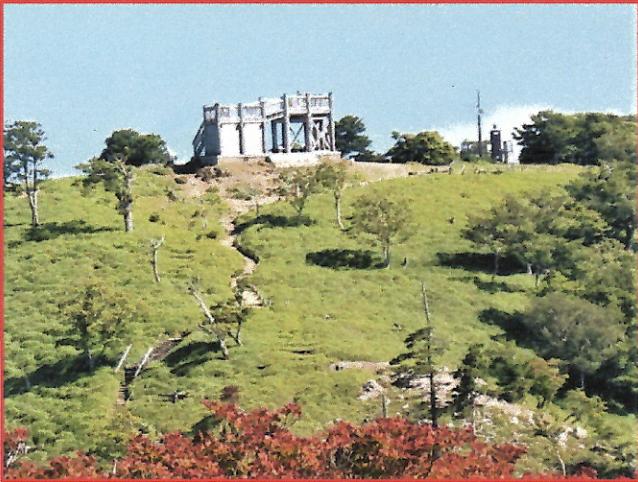


- ・整備された階段を上ると、
もう少しで「日出ヶ岳」だ。

(写真7) (8:45 日出ヶ岳 山頂)



(写真10) (遠くから見た展望台)



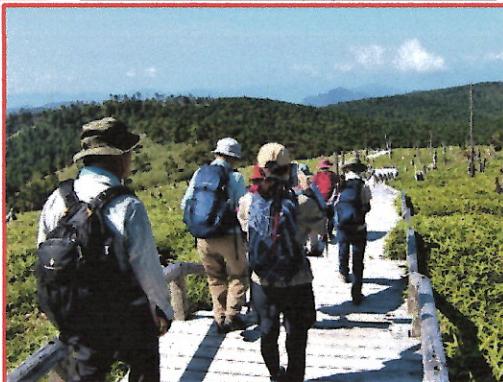
- ・本日は晴天なり。
気分は最高!!

- ・振り返ると展望台の姿が---
誰かがヨーロッパのお城か、パルテノン
神殿に見えると呟く。なるほどなあ～

(写真8) (展望台にて)



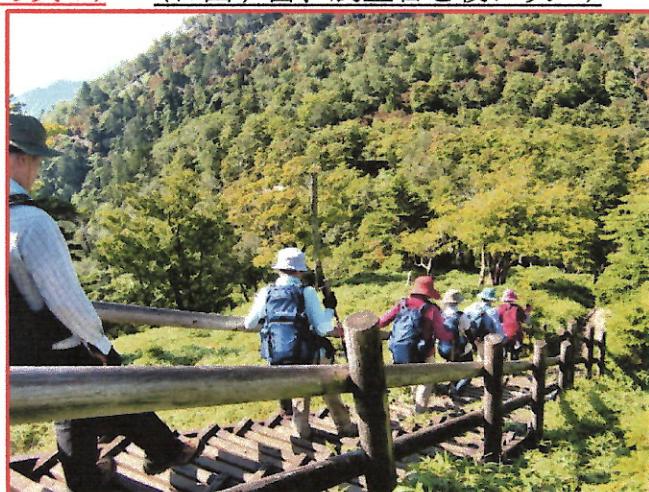
(写真11) (整備されたコース その1)



(写真12) (整備されたコース その2)



(写真9) (日出ヶ岳、展望台を後に次へ)



(写真13)(その3) (写真14)(正木ヶ原)



- ・展望台で景色を満喫し小休憩後、次の巡回
コースである正木ヶ原へ出発

(写真 15) (10:20 牛石ヶ原)

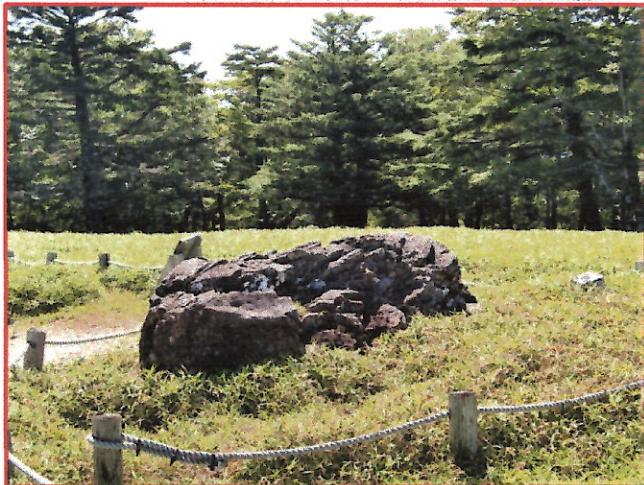


(写真 18) (ランチタイム)



- ・爽快な(冷や汗の人も)気分で先ずは乾杯。
- ・山行の1つの楽しみだあ～

(写真 16) (牛石ヶ原 名前由来の石か?)

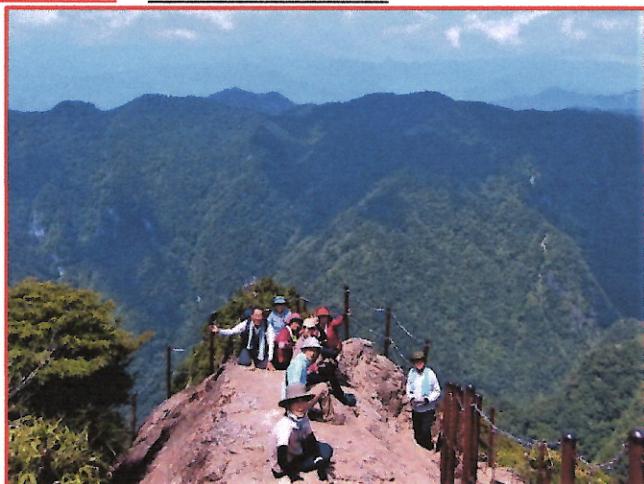


(写真 19) (12:40 シオカラ谷)



- ・シオカラ谷から最後の急登へ。
- 駐車場へ 13:30 到着。
- 帰りは、入之波温泉に入浴し、17:45 帰着。

(写真 17) (10:50 大蛇嵒)



- ・絶景の場面。
- ・後は断崖絶壁で、へっぴり腰のメンバー。
- ・会の旗を用意していたが、恐怖体験で、出すのを忘れてしまった-----。

[最後に]

○今回の大台ヶ原山行が初めてが3名(会員1年未満)であり、年齢等を考慮し標準の1.2倍の所要時間で計画した結果、ほとんど計画通りの時間配分で行動できた。

○今回は会長も参加され、弥生班の新人に対して歩き方や山行の心構え等の山行指導もあり、有意義な山行であった。

○昨年は6月に同コースを山行しており、シロヤシオやアカヤシオの満開で花のロード山行で感動。

今回の8月の夏真っ盛りの時期は、下界からの幾ばくかの避暑と大蛇嵒に立った冷や汗体験を満喫。

次回は秋の紅葉時期を計画したいと思う。